

事業箇所総合評価シート

【担当課:砂防課】

事業名	防災・安全交付金事業(急傾斜)	路線名等	檜尾地区
箇所名	吉野郡吉野町檜尾		

事業の概要	目的	吉野郡吉野町檜尾地区において、急傾斜地の崩壊による災害から人家、公益・公共施設を守る。			
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施工延長L=300m ・コンクリート擁壁工、斜面崩壊対策ネット工 			
	着手年度	平成26年度	完成年度	平成30年度	全体事業費

定性的評価	事業の必要性	<p>①当該箇所は、急傾斜地崩壊危険区域に指定されており、保全対象には人家11戸、檜尾林業研修会館(避難所)、国道169号が含まれる。</p> <p>②斜面は、30° から40° の急斜面が連続しており、近年の降雨によって林地の荒廃や地表面の小規模な崩壊がみられる。また、獣(シカ、イノシシ)による踏荒しや食害によって地表面が裸地化している。</p> <p>③保全対象には、緊急輸送道路である国道169号が含まれており、常時、災害時とも物流の機能として欠かせない道路である。</p>
	上位計画等	奈良県土砂災害基本方針(平成22年6月)
	事業の有効性 (事業により予想される効果及び影響)	<p>【便益に計上されていない効果】</p> <p>①国道169号被災時における災害復旧への支障回避。</p> <p>②国道169号被災時の車両迂回による経済損失及び温室効果ガスの増加を抑制。</p> <p>③地域防災計画に位置付けられている避難所(檜尾林業研修会館)の保全による地域安全度向上。</p> <p>④森林の保全効果。</p>
	コスト削減への取組み	大規模な切土や地形の改変は最小限とし、擁壁の構造や落石防護柵の施設計画を検討し、自然環境保全に努める。
	地元情勢等	地元より早期整備の要望あり。
他計画他事業との関連		

評価結果	左の理由
採択	奈良県土砂災害基本計画に基づく事業であり、緊急性も認められるため、採択とする。

■位置図



■平面図



この地図は国土地理院の5万分の1を転載(奈良県道路網図平成24近複第72号)

■全景



■石積みブロックのはらみ



■斜面の小崩壊



■避難場所(檜尾林業研修会館)

